

「埼玉県の川にまつわる郷土史」調査

第1章 調査概要

1-1. 調査の目的

埼玉県は太古の利根川・荒川の氾濫により形成された。治水や平野部に耕地を開き舟運の利用を促進するための河川の流路の固定が不可欠であり、多くの有名、無名の先人たちが時には私財を投じてこの事業に関わり地域発展に寄与し、地域の郷土史に名を連ねた。

これらの埼玉県の河川事業にかかわってきた多くの有名・無名の先人たちの偉業や川にまつわる物語等を取りまとめて「川にまつわる郷土史集」を編集し、この成果を国や県の河川関係機関に提供するとともに、県内図書館等に寄贈し、県民の「川への親しみ」と「河川事業への理解」を醸成することを目的とする。

1-2. 調査の内容

調査の内容は次のとおりである。

- ① 図書文献、各市町村の郷土史、その他の参考資料の収集などにより、川にまつわる郷土史を調査する。
- ② 現地調査を行い、実態を確認する。
- ③ 川にまつわる郷土史を分類・整理する。
- ④ 調査成果を調査票にまとめる。
- ⑤ 「川にまつわる郷土史集」を編集、印刷刊行する。
- ⑥ 国や県の河川に関わる機関に提供するとともに県内図書館に寄贈する。

1-3. 調査実施体制

当研究会は埼玉県在住の公益社団法人日本河川協会会員で構成されており、川にかかわる知識と経験の豊かな会員の能力を活用して、「川にまつわる郷土史」調査委員会を編成し、県内を県土整備事務所所管区域ごとに担当者を定めて調査を実施した。

調査は、表1-1に示すように、県土整備事務所単位で、全県を5つの調査班に分けて実施した。1つの調査班の担当する範囲が広いので、必要に応じて各班とも班内を分割して担当者を決めて調査実施にあたった。

表 1 - 1 調査の範囲と実施体制

■「川の郷土史」調査委員会（調査報告書編集委員会兼）			
代表 篠塚正行 相談役 小林寿朗 委員 田中長光、桑島弘治、木内勝司、横倉輝夫、新井 勲 浜田久典、浅見 優			
■調査の範囲と体制			(○は班長)
調査班	調査範囲	区域内市町村	調査担当者
第 1 班	さいたま・越谷県土整備事務所管内 (11 市 1 町)	・さいたま市、川口市、蕨市、戸田市、鳩ヶ谷市	○小林寿朗、安藤守昭 星野 修、富田和久 小宮憲一、吉田耕三
		・春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町	
第 2 班	朝霞・川越・飯能・東松山県土整備事務所管内 (15 市 10 町 1 村)	・朝霞市、志木市、和光市 新座市	○木内勝司、出村光雄 飯島敏之、桑島弘治 大澤 一、宮田信一 田中長光、亀井清司 田代博史、大石正孝
		・川越市、所沢市、狭山市 富士見市、ふじみ野市 三芳町	
		・飯能市、入間市、坂戸市 鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町、越生町	
		・東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、ときがわ町 川島町、吉見町、鳩山町 東秩父村	
第 3 班	熊谷・北本県土整備事務所管内 (6 市 2 町)	・熊谷市、深谷市、寄居町	○横倉輝夫、石島 威 篠塚正行、新井 勲 鈴木 誠
		・鴻巣市、上尾市、桶川市 北本市、伊奈町	
第 4 班	行田・杉戸県土整備事務所管内 (6 市 3 町)	・行田市、加須市、羽生市	○浜田久典、尾花幸男 嶋田 清、今岡亮司 市川大倫、山崎英治 (白倉 崇、岡部 勝)
		・久喜市、蓮田市、幸手市 宮代町、白岡町、杉戸町	
第 5 班	本庄・秩父県土整備事務所管内 (2 市 7 町)	・本庄市、美里町、神川町、上里町	○浅見 優、榎本康雄 尾崎邦夫、田中 護 見城英治、秋山輝雄 (前田猛彦)
		・秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町	

()は平成 22 年度のみ参加

1-4. 調査の方法

調査の方法は次のとおりである。

- ① 調査対象は、埼玉県全域とした。
- ② 資料の確認は、川にまつわる郷土史に関する文献・図書、各市町村の郷土史、その他の参考資料などによった。
- ③ 資料調査のほか、必要に応じて現地調査による確認を行った。
- ④ 資料調査・現地調査のほか、必要に応じて聞き取り（古老、管理者、研究者等）調査を行った。
- ⑤ 調査結果を調査班ごとに調査票（総括表と個表）にまとめた。
- ⑥ これらの中から、地域を代表していると考えられる事例を抽出して、綿密な調査を行い、記録読み物風にとりまとめた。

1-5. 調査結果の概要

(1) 調査・整理件数

調査の結果、県全体で 172 件の川にまつわる郷土史のデータが得られた。調査班ごとの調査・整理件数は表 1-2 に示すとおりである。

表 1-2 埼玉県内の川にまつわる郷土史調査・整理件数

調査班	調査範囲	治水	利水	地域	川名	文学	洪水	他	計
第 1 班	さいたま・越谷県土整備事務所管内 (11 市 1 町)	5	2	6	16	1	0	19	49
第 2 班	朝霞・川越・飯能・東松山県土整備事務所管内 (15 市 10 町 1 村)	13	7	25	12	13	5	2	77
第 3 班	熊谷・北本県土整備事務所管内 (6 市 2 町)	1	2	5	7	0	0	0	15
第 4 班	行田・杉戸県土整備事務所管内 (6 市 3 町)	0	0	11	1	0	1	1	14
第 5 班	本庄・秩父県土整備事務所管内 (2 市 7 町)	1	3	5	3	4	1	0	17
合計	埼玉県内全体	20	14	52	39	18	7	22	172

注) 表中の略称は次のとおり。

治水: 治水の人物史、利水: 利水の人物史、地域: 地域の歴史、川名: 川の名の由来、文学: 文学詩歌等、洪水: 洪水の体験談、他: その他

(2) 川にまつわる郷土史データの特徴

今回の調査で得られた川にまつわる郷土史データの特徴は次のとおりである。

■ 治水に功績のあった人物史 (20 件)

<さいたま・越谷県土事務所管内>

- ・ 芝川、江戸川などを改修した井澤弥惣兵衛、見沼三原則により「総合治水」を生み出した栗原浩、江戸川の誕生に寄与した小島庄右衛門、荒川の治水に貢献した齋藤祐美、築堤で水害から土地・住民を守った見川喜蔵。

<朝霞・川越・飯能・東松山県土事務所管内>

- ・ 大水記を記した奥貫友山、越辺川の治水に貢献した林信海（はやしのぶうみ）、川島鳥羽井堤を築いた安井政章、佃堤を築いた白井武左衛門、関東地域の治水に3代にわたり敏腕をふるった伊奈忠次、忠政、忠治、川島大囲堤の強化を行った松平信綱、家老和田理兵衛、入間川の付け替え・直線化を図った松平信輝、家老長坂平左衛門、私財を投じて堤防を築き村民の困窮を救った大川平三郎、入間川、越辺川、小畔川三川の合流地付近一帯の洪水被害の軽減に尽力した原次郎、荒川放水路開削建議案の提案者となり、同事業の成立に尽力した千代田三郎、都幾川沿川の水田復旧に尽力した鈴木覚治、私財を投じて都幾川堤防を修築した柴生田与一。

<熊谷・北本県土事務所管内>

- ・ 治水翁と呼ばれた齋藤祐美。

<本庄・秩父県土事務所管内>

- ・ 烏川及び神流川の堤外民地の所有権裁判を提訴し、勝訴した飯塚廣太郎。

■ 利水に功績のあった人物史 (14 件)

<さいたま・越谷県土事務所管内>

- ・ 周辺地域用水としての大貯水池となった見沼溜井を築いた伊奈忠治、見沼新田と代用水を築いた井澤弥惣兵衛。

<朝霞・川越・飯能・東松山県土事務所管内>

- ・ 野火止用水を築いた松平信綱と安松金右衛門、南畑用水を築いた小山作兵衛、いろは樋を築いた白井武左衛門、大沼・天神沼等の溜池を構築した武田信貞、用水管理に尽力した利根川喜太郎と大山才次郎。

<熊谷・北本県土事務所管内>

- ・ 元荒川の榎木堰を完成させた代田仙三郎、水利の便を開き新田の開拓などに尽くした伊奈忠次・忠治。

<本庄・秩父県土事務所管内>

- ・ 備前梁用水を築いた伊奈備前守忠次、小鹿野用水を開削・完成させた逸見顕一と浅見義佐。

■川にかかわる地域の歴史(52件)

<さいたま・越谷県土事務所管内> ・江戸川改修、よしずや河岸など6件。
<朝霞・川越・飯能・東松山県土事務所管内> ・新河岸川の舟運、入間川の筏川下げ、大囲堤の普請、長楽用水と中山用水、越生の水車、水運と郷倉など25件。
<熊谷・北本県土事務所管内> ・荒川大橋、荒川「鶯の瀬」など5件。
<行田・杉戸県土事務所管内> ・利根川の東遷、第一次改修・会の川の締め切りなど11件
<本庄・秩父県土事務所管内> ・間瀬堰堤、久郷用水など5件。

■川の名称等の由来(39件)

<さいたま・越谷県土事務所管内> ・中川、毛長川、伝右川、古綾瀬川など16件。
<朝霞・川越・飯能・東松山県土事務所管内> ・不老川、槻川、都幾川、高麗川など12件。
<熊谷・北本県土事務所管内> ・荒川の七つの異名、備前堀など7件。
<行田・杉戸県土事務所管内> ・利根川の語源1件
<本庄・秩父県土事務所管内> ・身馴川の改修と小山川への名称変更など3件。

■文学・詩歌等(18件)

<さいたま・越谷県土事務所管内> ・豊田三郎1件。
<朝霞・川越・飯能・東松山県土事務所管内> ・狂言「入間川」、大囲堤の桜堤、「天の園」「大地の園」など13件。
<本庄・秩父県土事務所管内> ・河童の伝説など4件。

■洪水等の体験談(7件)

<朝霞・川越・飯能・東松山県土事務所管内>

- ・「発心集」武蔵国入間河洪水ニ会事、キャサリーン台風による洪水記録など5件。

<行田・杉戸県土事務所管内>

- ・利根川堤防漏水対策工1件。

<本庄・秩父県土事務所管内>

- ・煤川の山津波1件。

■その他(22件)

<さいたま・越谷県土事務所管内>

- ・三匹の獅子舞、店中の尻で大家餅つきなど19件。

<朝霞・川越・飯能・東松山県土事務所管内>

- ・黒山三滝など2件。

<行田・杉戸県土事務所管内>

- ・治水技術－武田流と紀州流1件。

これら川にまつわる郷土史データの集計結果は表1－3に示すとおりである。

表 1 - 3 川にまつわる郷土史データの集計結果

分 類	番号	名 称	調 査 範 囲	備 考
1. 治水の人物史	1	井澤弥惣兵衛為永	さいたま・越谷 (11市1町)	第1班
	2	見沼三原則・栗原浩		
	3	小島 庄右衛門		
	4	治水翁・齋藤 祐美		
	5	見川 喜蔵		
	6	奥貫友山と大水記	朝霞・川越・飯能 (10市1町)	第2班A
	7	林 信海と越辺川の治水		
	8	安井政章と川島鳥羽井堤		
	9	松平信輝による入間川の付け替え		
	10	白井武左衛門と佃堤	東松山(7町1村)	第2班B
	11	伊奈忠次、忠政、忠治		
	12	松平信綱、家老和田理兵衛		
	13	松平信輝、家老長坂平左衛門		
	14	大川平三郎	飯能・東松山 (5市2町)	第2班C
	15	原 次郎		
	16	千代田三郎		
	17	鈴木覚治		
	18	柴生田与一	熊谷・北本	第3班
	19	治水翁と呼ばれた齋藤祐美		
	20	飯塚廣太郎(河川敷裁判)	本庄・秩父	第5班
2. 利水の人物史	1	見沼溜井・伊奈忠治	さいたま・越谷 (11市1町)	第1班
	2	見沼新田と代用水・井澤弥惣兵衛		
	3	松平信綱と野火止用水	朝霞・川越・飯能 (10市1町)	第2班A
	4	安松金右衛門と野火止用水		
	5	小山作兵衛と南畑用水		
	6	白井武左衛門といろは樋		
	7	武田信貞	東松山(7町1村)	第2班B
	8	利根川喜太郎	飯能・東松山 (5市2町)	第2班C
	9	大山才次郎		
	10	代田仙三郎翁	熊谷・北本 (6市2町)	第3班
	11	伊奈忠次・忠治の墓		
	12	伊奈備前守忠次(備前渠用水)	本庄・秩父 (2市7町)	第5班
	13	逸見顕一と初期の小鹿野用水		
	14	浅見義佐と小鹿野用水		

3. 地域の歴史	1	江戸川改修（新利根川碑）	さいたま・越谷 (11市1町)	第1班
	2	江戸川に対する排水位置等の変遷		
	3	よしず屋河岸		
	4	逆川堤防掘割騒動		
	5	赤山陣屋		
	6	鴨川の備前堤		
	7	新河岸川の舟運	朝霞・川越・飯能 (10市1町)	第2班A
	8	入間川の筏川下げ		
	9	入間川と清水冠者義高		
	10	堀兼の井		
	11	七曲がりの井		
	12	砂川堀と水車		
	13	薬師手洗いの池（赤池）		
	14	白子川流域の水車		
	15	大囲堤の普請	東松山（7町1村）	第2班B
	16	長楽用水と中山用水		
	17	市野川をめぐる吉見村、川島村の争い		
	18	明治43年の水害		
	19	上吉見領の悪水利用		
	20	今宿河岸		
	21	泉川製材所（製材用水車）		
	22	旧都幾川村の水車：製粉		
	23	比企丘陵の溜池（734箇所）と用水開発		
	24	越生の水車	飯能・東松山 (5市2町)	第2班C
	25	水運と郷倉		
	26	越辺川、高麗川の水争い		
	27	筏の流送		
	28	鶴ヶ島の雨乞い行事		
	29	高麗川扇状地と湧水群		
	30	逆木ノ池の伝説		
	31	八幡淵の河童生け捕り作戦		
	32	荒川大橋		
	33	荒川「鶯の瀬」		

3. 地域の歴史	34	押切橋	熊谷・北本 (6市2町)	第3班
	35	北条堤		
	36	荒川の瀬替え		
	37	利根川の東遷	行田・杉戸 (6市3町)	第4班
	38	第一次改修・会の川の締め切り		
	39	第二次改修・新川通り、赤堀川の開削		
	40	稲子用水の開削		
	41	行田の名城「浮城」		
	42	中条堤		
	43	浅間山の大噴火		
	44	権現堂堤の強化		
	45	いわゆる「新田」の開発	本庄・秩父 (2市7町)	第5班
	46	大島新田の開発		
	47	河原井沼の開発		
	48	間瀬堰堤・間瀬湖建設の歴史		
	49	九郷用水、神流川取水口建設と水争い		
50	県指定文化財 寛保洪水位磨崖標			
51	荒川の筏流し			
52	平賀源内により始められた荒川舟運			
4. 川の名の由来	1	中川	さいたま・越谷 (11市1町)	第1班
	2	毛長川		
	3	伝右川		
	4	古綾瀬川		
	5	辰井川		
	6	元荒川		
	7	新方川		
	8	菖蒲川		
	9	緑川		
	10	堅川		
	11	加田谷川		
	12	鴻沼川		
	13	新芝川		
	14	倉松川		
	15	大落古利根川		
	16	圀川		

4. 川の名の 由来	17	不老川	朝霞・川越・飯能 (10市1町)	第2班A
	18	砂川堀(砂川)		
	19	槻川	東松山(7町1村)	第2班B
	20	都幾川	飯能・東松山 (5市2町)	第2班C
	21	高麗川		
	22	越辺川		
	23	市野川		
	24	北川		
	25	氷川		
	26	谷川		
	27	名栗川		
	28	有間川	熊谷・北本 (6市2町)	第3班
	29	荒川の七つの異名		
	30	備前堀(備前渠用水)		
	31	唐沢川		
	32	道閑堀		
	33	福川		
	34	鴨川		
	35	芝川	行田・杉戸	第4班
36	利根川の語源			
37	身馴川の改修と小山川への名称変更	本庄・秩父 (2市7町)	第5班	
38	二二九沢(正式名称横石沢)			
39	将門の妃達の血で染まった大血川			
5. 文学・詩 歌等	1	豊田 三郎	さいたま・越谷	第1班
	2	狂言「入間川」	朝霞・川越・飯能 (10市1町)	第2班A
	3	河童のわび証文(秋津曼茶羅淵の河童)		
	4	三ッ井戸	東松山(7町1村)	第2班B
	5	大囲堤の桜堤	飯能・東松山 (5市2町)	第2班C
	6	「天の園」「大地の園」		
	7	高麗錦の万葉歌碑		
	8	若山牧水の歌碑		
	9	蔵原伸二郎と飯能		
	10	万葉集と坂戸		
	11	「高麗神社の祭りの笛」		

5. 文学・詩歌等	12	詩「高麗川」	飯能・東松山 (5市2町)	第2班C
	13	「冬晴れ」		
	14	市野川の長瀬魔の淵		
	15	河童の伝説 子の神の滝	本庄・秩父 (2市7町)	第5班
	16	まちの民話 合角の天狗岩		
	17	秩父の伝説における昔ばなし		
18	歌人前田夕暮と小森川			
6. 洪水の体験談	1	「発心集」武蔵国入間河洪水ニ会事	飯能・東松山 (5市2町)	第2班C
	2	「吾妻鏡」と寛喜4年洪水		
	3	明治10年越辺川堤川除普請		
	4	大正2年8月大洪水の記録		
	5	キャサリーン台風による洪水記録		
	6	利根川堤防漏水対策工	行田・杉戸	第4班
	7	煤川の山津波	本庄・秩父	第5班
7. その他	1	三匹の獅子舞	さいたま・越谷 (11市1町)	第1班
	2	店中の尻で大家餅つき		
	3	綾瀬川の舟運		
	4	元荒川の河岸場		
	5	古利根川のセイ魚		
	6	念仏橋の伝承		
	7	伝説・念仏橋		
	8	死の種類・荒川での水死		
	9	荒川での泳ぎと禁忌		
	10	荒川の横堤		
	11	川口河岸		
	12	川口の渡し		
	13	戸田河岸		
	14	戸田の渡し		
	15	川施餓鬼		
	16	見沼おもしろ昔ばなし		
	17	見沼の弁天様		
	18	竜神伝説		
	19	見沼通船堀と舟運・河岸		
	20	黒山三滝	飯能・東松山 (5市2町)	第2班C
	21	市川浪造と砂利		
	22	治水技術ー武田流と紀州流	行田・杉戸	第4班